

最近 たいせつな人に こんな変化 ありませんか？

☐ 何度も同じことを言う



☐ 仕事や趣味に興味がなくなった

☐ 新しいことが覚えられない



☐ 約束を忘れてしまう

☐ 今日の日付がハッキリわからない

☐ 製品の使い方がわからなくなった

☐ 印鑑や通帳、キャッシュカード、

保険証などをなくしてしまう

☐ 急に怒りっぽくなった



☐ 財布を盗まれた など 人を疑う

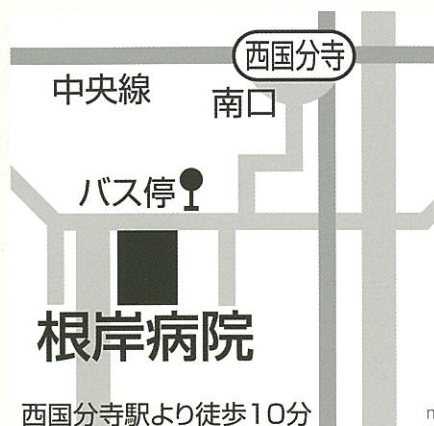
こんな症状が いくつかみられたら…

かかりつけ医や

当院の認知症疾患医療センターまで

ご相談ください

交通のご案内



●Google Map



<https://www.google.co.jp/maps/place/Negishi+Hospital/>

西国分寺駅より徒歩10分

- ・JR 中央線「西国分寺駅」南口より徒歩約 10 分、
またはバス 総合医療センター行きにて「武蔵台学園」下車
- ・京王線「府中駅」北口よりバス東芝経由国立駅行きにて
「武蔵台学園」下車

相談室へは

受付時間：月曜日～金曜日 午前 9 時～午後 5 時

☎ 042-572-4171

初診外来は

受付時間：月曜日～金曜日 午前 8 時 30 分～11 時

医療法人社団 根岸病院

〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-12-2

代表 TEL : 042-572-4121

代表 FAX : 042-575-2230

<http://www.negishi.or.jp>

認知症疾患医療センター

TEL : 042-572-4171

FAX : 042-575-2230



東京都指定

認知症疾患 医療センター

<ご案内>



医療法人社団
根岸病院

認知症疾患医療センター

NEGISHI HOSPITAL

認知症疾患医療センターとは

認知症の方と、そのご家族が、地域で安心して生活できるように、都の指定を受けた病院に設置されます。認知症の鑑別診断や医療相談、行動・心理症状(BPSD)への対応を行うとともに、地域の医療機関と連携した支援や研修なども行っています。

早めのご相談をおすすめします

「治らないから
受診しても仕方がない」
とあきらめていませんか？



認知症の原因によっては
治療が可能な場合もあります

正常圧水頭症や慢性硬膜下血腫、代謝性疾患などが原因であれば、原疾患の治療で認知機能が改善する可能性があります。

患者さまによっては
進行を遅らせることができます

★進行をゆるやかにするお薬が適応となる場合があります。★行動・心理症状がみられる場合は、放置することによって悪化してしまうことがあります。お早めにご相談ください。

生活の改善についても
いっしょに考えます



ご家族による介護が困難になっている場合など、負担を軽減するためにできることを親身に検討します。

受診までの流れ

● かかりつけ医がいる場合

- ・まず、かかりつけ医の先生に、「認知症疾患医療センター（精神科）宛の紹介状」をご依頼ください。
- ・紹介状が出来上がりましたら、当センターにお電話いただき、診療の予約をします。

☎ 042-572-4171

（月～金 午前9時～午後5時）



- ・ご予約のない場合は、裏面の初診受付時間内にご受診ください。

● かかりつけ医がいない場合

- ・直接、当センターを受診してください。
- ・前もってご来院の場合は、裏面の初診受付時間内にご受診ください。

本人の来院が難しい…
受診が必要か相談したい…

● 受診以外の認知症相談

認知症に関する相談を行っています。
お気軽にご相談ください。

- ・受診相談
- ・介護申請の相談
市役所、保健所、包括支援センター、各施設、ケアマネージャーの方などからの相談もお受けしております。



受診後の流れ



① 診察～問診を行います

ご本人と直接お話しして、ご家族や介護者の方からのお話をお聞きします。
★受診当日はなるべく生活の様子がわかる方といっしょにご来院ください。

② 必要な検査をします

下記から必要な検査します。

- ・問診での神経心理検査
- ・血液検査
- ・心電図などの身体検査
- ・脳波検査
- ・画像検査



CTは当院で可能です。MRIや脳血流画像検査が必要な場合は、連携医療機関である都立多摩総合医療センターもしくは都立神経病院で検査していただきます。

③ ご相談しながら治療方針を決めます

診察をもとに、薬物治療やリハビリテーション、環境調整などの治療方針を決めていきます。行動・心理症状や他の精神症状が強く、自宅や施設での生活が難しくなっている場合は、入院治療も検討します。